

あとがき

生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)は、生活支援・介護予防サービスの充実とともに高齢者の社会参加の推進を図るための支援や仕組みづくりを行っています。

今回、コロナ禍における身体機能の維持向上や介護予防の健康づくり、普段の生活のなかで地域の方々と顔を合わせるきっかけづくりとして『じょうとう「あ・る・こ」』を作成しました。

マップ片手にウォーキングをしながら、皆さまの住み慣れたまち“城東区”の良さを再発見しつつ、コロナに負けない身体を作りましょう。

※『じょうとう「あ・る・こ」』の作成にあたり、地域福祉支援員をはじめとする地域活動者様、歴史作家 桜宝寿様に情報提供等のご協力をいただきました。



城東区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
じょーたん

【発行元】

大阪市城東区社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
大阪市城東区中央 2-11-16 TEL.06-6936-1153

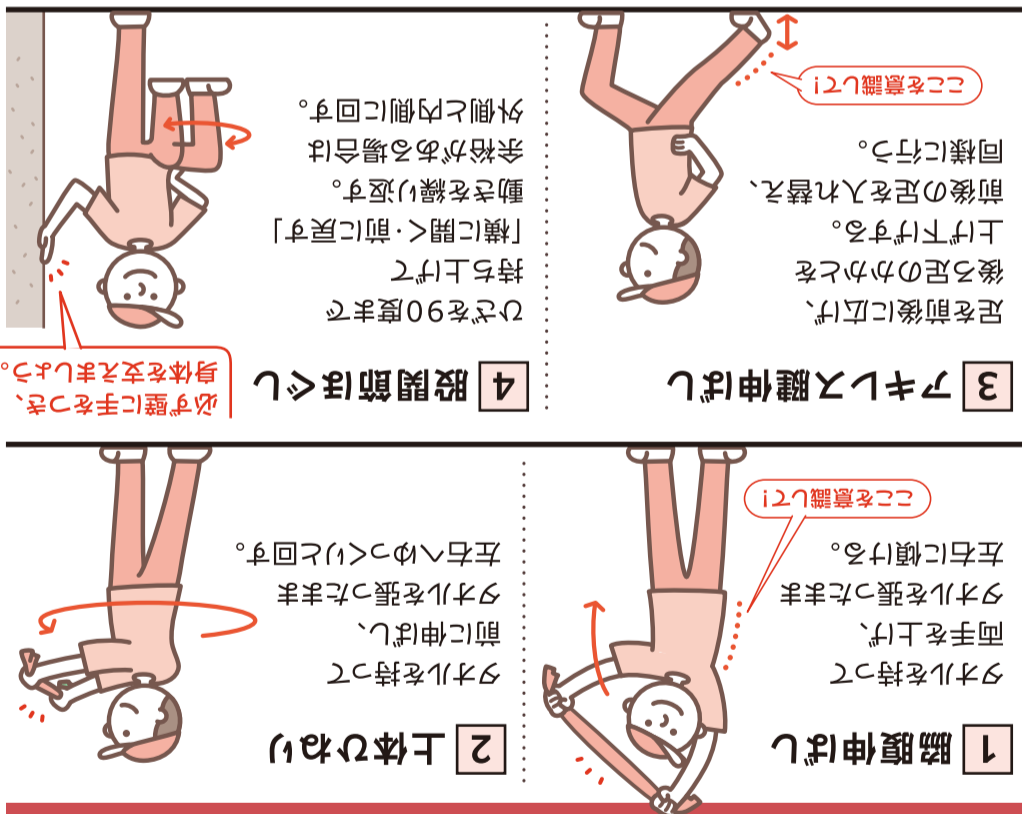
令和3年9月作成

城東区版ウォーキングマップ

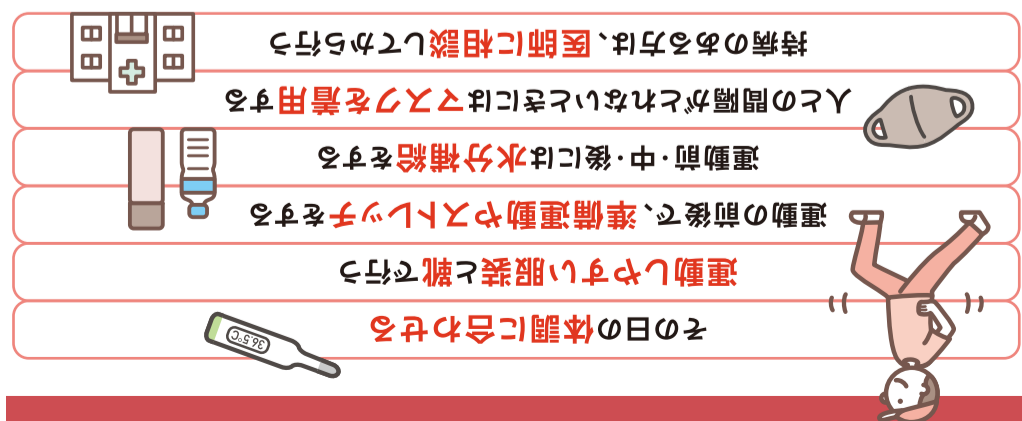
じょうとう 「あ・る・こ」

あるいて るんるん これええで!

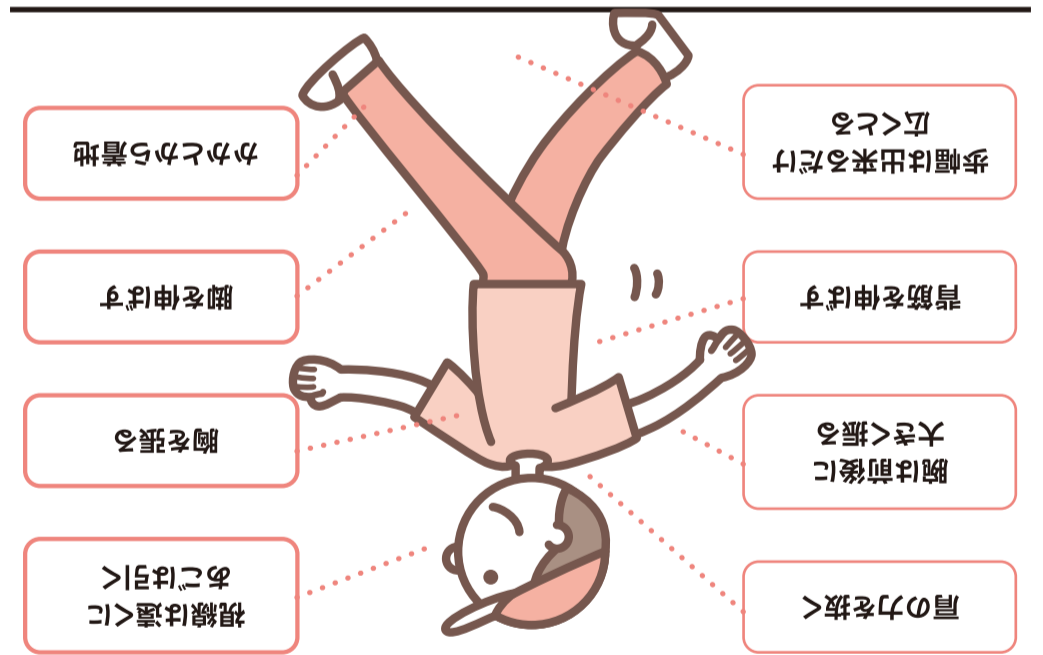
(神社ぐるり編)



準備体操

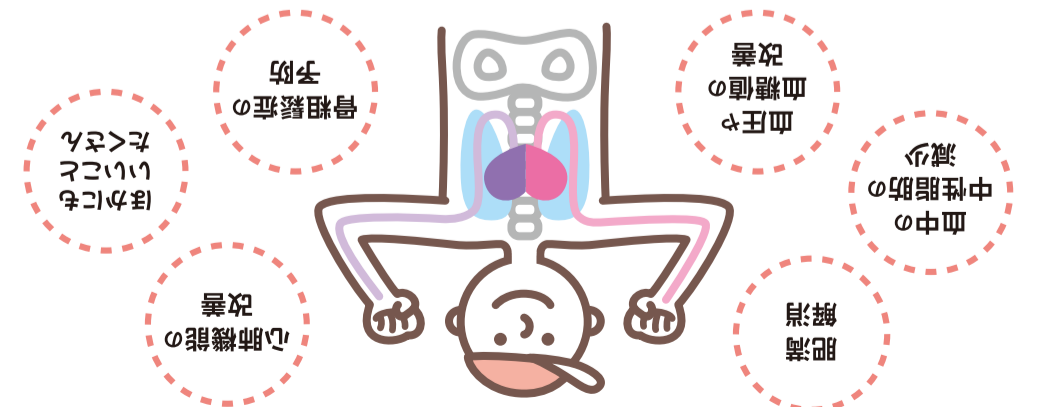


歩く時の注意点



正しい歩き方をする事で、効果が高まり、腰痛等の防止に繋がります。下記のイラストを見て、自身のフォームをチェックしてみましょう。

歩くときのポイント



ウォーキングの効果

城東区の神社を「あ・る・こ」

趣のある神社をぐるりと巡ってみませんか？
(神社ぐるり編)



◎歴史がいっぱい!

城東区は古くから水害が多く倒壊・再建を繰り返した神社や、大坂冬の陣で武将の布陣となった神社などがあります。

所要時間の算出方法

体重45kg、分速53mで徒歩の場合
休憩・見学時間は含まれません

◎地図に示したコース

(1周) 約12km・約4時間

コース上の番号①～⑨は、神社の説明文①～⑨に対応しています。

※番号順に歩くことを推奨しているわけではありません

⑨ 野江水神社



水神社・水神さま・水神宮・野江神社などと称されています。三好政長が榎並城を築く際、たびたび水害を被ったため、水火除難の守護神として城内に小さい祠を造営し、祀ったのが起源といわれています。明治18年(1885)の大洪水で社殿が倒壊したため、明治21年(1888)に現在の社殿に再建されました。

祭神	みずはのめのおおかみ 水波女大神
創建年代	天文2年(1533)

⑧ 白山神社



明治5年(1872)までは、白山権現と称していました。天正4年(1576)織田信長が大坂本願寺を攻撃した時、社殿は焼失しましたが、慶長8年(1603)、豊臣秀頼により再建されました。しかし、同19年(1614)大坂冬の陣による兵火で再び焼失しました。元和3年(1617)に再建されますが、その後も幾度かの改築・修理が加えられ、現在に至っています。境内にある「イチョウ」の木は、大阪府の天然記念物に指定されています。

祭神	くりひめのかみ 菊理媛神
創建年代	不詳

注) 明治時代以前の史実について、「大阪」は大坂、「大阪城」は大坂城と表記しています。

① 須佐之男尊神社(関目神社)

天正8年(1580)豊臣秀吉が大坂城築城の際、この地が大坂の鬼門にあたるということから、鬼門鎮護の神として毘沙門天王(びしゃもんてんのう)、牛頭天王(ごずてんのう)を勧請し小祠を建立したのが起源といわれています。境内に、関目発祥之地の碑、明治天皇御駐蹕之跡碑があります。



祭神	すさのおのみこと 須佐之男尊
創建年代	不詳

② 若宮八幡大神宮

境内にあるクスノキやムクノキなど11本の樹木が、平成9年(1997)10月31日、大阪市保存樹林に指定されました。大坂冬の陣のとき、徳川方の佐竹義宣が境内に陣を張り、戦勝祈願したと伝わり、嘉永7年(1854)銘の石の鳥居が現存します。



祭神	わかみややはちまんのおおかみ 若宮八幡大神(仁徳天皇)
創建年代	不詳

③ 皇大神宮

神宮様と称して広く崇敬され栄えてきた由緒ある神社です。摂津国今福村が開発された時、同時に天照大神をお祀りしたのが始まりと伝えられています。現在の社殿は、昭和7年(1932)大阪城の設計を手がけた古川重春氏の設計により改築された、桃山様式の風雅な流造の社殿です。境内に、天保3年(1832)建立の今福の道標があります。

祭神	あまてらすのおおかみ 天照皇大神
創建年代	平安時代末期

④ 八剣神社



鴨野村の検地帳が保存され、近世の研究史料となっています。慶長19年(1614)の大坂冬の陣のとき、鴨野村に徳川方の上杉景勝が布陣したことから、境内に上杉景勝本陣之地碑があります。

祭神	八剣大明神・たけはやすさのおおかみ 武速須佐雄大神・みづはのめのおおかみ 罔象女大神
創建年代	応永3年(1396)

⑤ 八坂神社



大正2年(1913)10月14日に永田村の水神社(現在永田4丁目運乗寺の一部)とともに八剣神社に合祀されるまで、天王田の氏神様でした。合祀後、神社の跡地は長い間荒れ放題でしたが、昭和55年(1980)に、天王田地区の人々の強い懇願と協力により、元の場所に再建されました。

祭神	すさのおのみこと 素戔嗚尊
創建年代	不詳



⑦ 東本稻荷神社

衣食住の神様、商売繁盛の神様として知られています。天正4年(1576)の兵乱で神殿を焼失しましたが、慶長8年(1603)、豊臣秀頼により再建されました。しかし、慶長20年(1615)の大坂夏の陣で再び焼失。その後、江戸時代に再建されましたが、明治18年(1885)の大洪水により流失し、昭和3年(1928)に再建されました。



祭神	うかのみたまのおおかみ 宇迦之御魂大神
創建年代	不詳

⑥ 諏訪神社

境内に現存する古い石灯籠に「承和3年(836)4月寄進」と刻まれています。延喜元年(901)、菅原道真が筑紫へ左遷される時に当社に立ち寄り、休憩したと伝えられています。豊臣秀吉が奉納したと伝えられる獅子は雌雄一対でしたが、明治18年(1885)の大洪水で雄獅子は流出し、現在は雌獅子(大阪市指定文化財)のみが保存されています。



祭神	たけみなかたのみこと・やさかのみこと 建御名方刀美命・八坂刀売命
創建年代	平安時代

各神社の詳しい説明は、城東区公式ホームページや城東区「ふれあいマップ」をご覧ください。

